

令和5年度第2回 区自治協議会会長会議

次 第

日時：令和6年1月23日（火）
午後3時30分から
会場：市役所本館6階 講堂1

1 開会

2 議題

(1) 令和6年度全体委員研修会について

(2) その他

3 閉会

【資料】

資料 1：令和6年度全体委員研修会について

資料 2：開催案における検討事項について

参考資料 1：令和6年度全体委員研修会の方向性に関する照会結果

参考資料 2：分科会テーマに関するアンケート結果等

令和6年度全体委員研修会について

1 目的

「市民と市との協働の要」である区自治協議会の委員としての活動だけでなく、地域人材として課題解決力の更なる向上を目的に、全区の委員を対象に研修会を開催するもの。

2 開催案

※標記研修会の方向性に関する各区会長の照会結果は、参考資料1のとおり

開催日時	令和6年5月7日（火）～5月17日（金）の期間で調整（午後を想定）
会場	未定
開催形式	集合形式（所要時間：2時間45分）
プログラム	<p>(1) 事例発表（50分）</p> <p>○内容：各区の取組事例について情報共有を図り、これからの地域活動や次年度の自治協提案事業の参考としていただくもの</p> <p>○形式</p> <ul style="list-style-type: none">・ホールに全員が一堂に集合して実施する・事業の企画背景、直面した課題への対応、達成要因となった手法、今後の改善点などプロセスを中心とした発表とする <p>(2) 質疑応答（10分）</p> <p>(3) 休憩・移動（10分）</p> <p>(4) 分科会（60分）</p> <p>○内容：各区の取組や課題を交えながら、それぞれのテーマにおいて、地域の担い手を確保していくために必要な過程、考え方について意見交換を行うもの</p> <p>○形式</p> <ul style="list-style-type: none">・分科会の数は、10分科会（定員15名程度）・進行役等の役割分担は分科会ごとに委員の皆様で決めていただく・意見交換は1つの結論をまとめるものではなく、多様な意見を共有し、今後の活動の参考としていただくことを目的に実施する・意見交換の内容は、研修会の記録にまとめて後日共有する <p>(5) 休憩・移動（5分）</p> <p>(6) 全体共有（30分）</p> <p>○内容：分科会で得た気づき、挙げた意見を全体で共有するもの</p> <p>○形式：ホールに戻り、全員が一堂に集合して実施する</p>

開催案における検討事項について

1 分科会

●検討事項① 分科会のテーマ設定について

案1	委員の希望テーマに応じて柔軟に設置する
分科会の設置方法	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度研修後アンケートで選択肢に挙げた全14テーマから希望を取り、定員15名に達したテーマから優先的に10分科会設置する ※希望者が30名いた場合：2分科会設置 希望者が45名いた場合：3分科会設置
メリット	<ul style="list-style-type: none"> 委員が希望するテーマに応じて柔軟に分科会を設置できる 人数の上限がなく、第1希望のテーマに参加できる可能性が高い
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> テーマが偏る可能性がある テーマに応じた事例発表ができない

案2	アンケートの上位7テーマに固定する
分科会の設置方法	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度研修後アンケートの結果に基づき、上位7テーマから希望を取り、分科会を設置する 特に人気の高いテーマについては、2～3分科会設置する
メリット	<ul style="list-style-type: none"> テーマに偏りが生じない テーマに応じた事例発表が準備できる
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> 第1希望のテーマに参加できない可能性が高い

案2の場合のテーマ設定（例）

※分科会のテーマに関するアンケート結果は、参考資料2のとおり

番号	テーマ	話題（例）
第1分科会	まちづくり	魅力発掘・発信、賑わい創出、産業・文化 など
第2分科会		
第3分科会		
第4分科会	防 災	防災訓練、避難所運営、防災マップ など
第5分科会		
第6分科会	地域福祉	高齢者支援、支え合い、健康・居場所づくり など
第7分科会	児童福祉	子育て・教育支援、地域と学校の連携 など
第8分科会	空き家利活用	利活用に向けた周知方法、他団体との連携方法 など
第9分科会	環 境	ごみ拾い、区民の美化意識向上 など
第10分科会	地域交通	区バス、エリアバスタク、生活交通支援 など

2 事例発表

●検討事項② 発表事例の選定について

分科会のテーマ設定を「案1 委員の希望テーマに応じて柔軟に設置する」場合

案	案1 各区の一押し事例
メリット	<ul style="list-style-type: none"> 各区の最優良事例を選定できる
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> 事例のテーマが偏り、意見交換の材料がない分科会が出る

※分科会のテーマ設定が「定員制」の場合、委員への出欠確認後にテーマが確定するため、テーマに応じた発表事例を準備することができない

分科会のテーマ設定を「案2 アンケートの上位7テーマに固定する」場合

案	案1 各区の一押し事例	案2 分科会テーマに応じた事例
メリット	<ul style="list-style-type: none"> 各区の最優良事例を選定できる 	<ul style="list-style-type: none"> 直接的に意見交換の材料となる
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> 事例のテーマが偏り、意見交換の材料がない分科会が出る 	<ul style="list-style-type: none"> 事業内容よりもテーマを優先した選定となる（小粒な事業を発表せざるを得ない可能性がある）

※案2「分科会テーマに応じた事例」の割振り（例）は、参考資料2のとおり

●検討事項③ 発表する区について

案	案1 各区1事例発表	案2 代表区（4～5区）による発表
発表時間	<ul style="list-style-type: none"> 1区あたり5分程度 	<ul style="list-style-type: none"> 1区あたり10～12分程度
メリット	<ul style="list-style-type: none"> 全区の事例を共有できる 事業の要点に絞った発表となる 	<ul style="list-style-type: none"> 発表時間を十分に確保できる 事業の全体像をつかみやすい
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> 事業概要は配布資料をベースに学ぶことになる 	<ul style="list-style-type: none"> 全区の事例は発表できないため、意見交換の材料が少ない

3 全体共有

●検討事項④ 全体共有の発表について

案	案1 全分科会	案2 代表（3～4分科会）に限定
発表時間	<ul style="list-style-type: none"> 1分科会あたり3分程度 	<ul style="list-style-type: none"> 1分科会あたり7～10分程度
メリット	<ul style="list-style-type: none"> 全分科会の共有ができる 発表者の負担が小さい 	<ul style="list-style-type: none"> 意見交換の内容を十分に共有できる
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> 時間が押す可能性が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 全分科会の共有はできない 発表者の負担が大きい

令和6年度全体委員研修会の方向性に関する照会結果

検討事項	選択肢	区								人数	
		北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区		
1	講演の有無	実施する									0
		実施しない	○		○			○		○	4
		どちらでもよい		○		○	○		○		4
	事例発表の有無	実施する	○		○	○	○	○	○	○	7
		実施しない									0
		どちらでもよい		○							1
	全体共有の有無	実施する	○		○	○	○	○		○	6
		実施しない		○					○		2
		どちらでもよい									0
2	分科会の設置数	15分科会・10名		○							1
		10分科会・15名	○		○	○	○	○	○	○	7
		5～7分科会・20～30名									0

その他ご意見

- 講演会は実施が望ましいが、時間の制約上、事例発表の組み合わせがよい（南区）
- 講演講師は、市政全般について20～30分程度、市長からお話を聞くのも有益と考えます（西区）
- 分科会では、各区の取組事例を発表する場となることを希望します。発表事例（概要程度で良い）の事前提出があれば質疑応答の材料にもなり議論も活発に展開できるものと思われま（西区）
- 全体共有に関連して、研修成果の即効性にやや疑問を感じています。分科会も多くなることから後日共有でしっかりと目を通した方が望ましいのではないかと考える（西区）

分科会テーマに関するアンケート結果等

1 分科会の希望テーマランキング

令和5年度研修後アンケートの結果より抜粋

※希望する3つのテーマを選択回答（133名が回答）

順位	テーマ	件数
1位	まちづくり	51件
2位	防 災	46件
3位	子育て・教育	39件
4位	地 域 交 通	38件
5位	高 齢 者 支 援	32件
6位	空 き 家	29件
7位	環 境	16件
8位	文 化 活 動	15件
9位	広 報	14件
9位	移 住 促 進	14件
11位	商 工 産 業	11件
11位	ス ポ ー ツ 活 動	11件
13位	防 犯	6件
14位	交 通 安 全	4件
計		326件

2 分科会テーマに応じた事例発表（例）

テーマ	区	発表事例（令和4・5年度自治協提案事業）
まちづくり	秋葉区	地域コミュニティ協議会の将来ビジョン策定支援
	東 区	公共空間・施設の利活用 ～キッチンカー誘致に係る実証実験の実施及び誘致マニュアルの作成～
	北 区	北区魅力発信継承事業
防 災	西蒲区	住みよい・豊かな・活力あるまちづくり ～防災啓発事業（防災講演会・防災演劇）～
地 域 福 祉	西 区	支え合いの大切さ普及事業
児 童 福 祉	南 区	夏休みの宿題サポート事業
空 き 家 利 活 用	中央区	地域における空き家対策 ～古民家・空き家活用事例紹介動画の作成～
環 境	江南区	多世代交流“みらい”プロジェクト ～スポ GOMI 大会～
地 域 交 通	ゲスト	未定

※北区、東区、中央区は、令和5年度が調査研究の年にあたるため、令和4年度事業を選定